

授業科目名 (英文名)	社会情報科学概論 (社会情報・専門科目) (Introduction to Social Information Science)	科目区分 対象学生	
単位数	2.0	開講年次・ 学期	1 年次・前期
担当教員	加藤 直樹	所属	社会情報科学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>講義目的 本講義は、新入生を対象として、情報科学、データ分析、社会科学等、各分野の専任教員がオムニバス形式で講義を行い、社会情報科学の全体像 (ロードマップ) を把握することを目的とする。</p> <p>到達目標 本講義を通じて、理論科目を学ぶことの大切さ、理論を実際の現場に応用することの難しさを学ぶとともに、卒業後どのような活躍が求められているのか理解することを到達目標とする。</p>		
講義内容・授業計画	<p>講義内容 本講義は専任教員 4 名の教員のオムニバス講義である。まず、社会情報科学の全体像を示し、続いて各分野の教員が、授業計画に掲げるテーマについて講義を行う。</p> <p>授業計画 1 ~ 4 . イントロダクション (社会情報科学とはどういう学問か、この学部で何を学ぶか、の紹介。企業におけるデータ分析による意思決定事例の紹介をおこなう。また、どのような専門知識を得て、どのような仕事に就けるのかの紹介をおこなうことにより、新入生に対するオリエンテーションの役割を果たす) (加藤) 5 . データの収集 (川嶋) 6 . データとプログラム (川嶋) 7 . データと統計 (川嶋) 8 . データと機械学習 (川嶋) 9 . 情報技術の社会適用の実際 1 (竹村) 10 . 情報技術の社会適用の実際 2 (竹村) 11 . 情報技術利用の我が国の動向 (竹村) 12 . 情報技術利用の世界的な動向 (竹村) 13 . 社会科学の特徴と各学問分野の違い (木村) 14 . 社会科学の分析アプローチ (木村) 15 . 推定と検定、相関と因果 (木村) 16 . 評価 (到達度の確認)</p>		
テキスト	使用しない。必要に応じて資料を配付する。		
参考文献	各教員が適宜指示する。		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準 社会情報科学の考え方、社会情報科学を学ぶために必要とされる知識・技能を理解し、それらの基礎を身につけた者に単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力 (知識・技能、思考力、判断力、表現力等) の到達度に応じて S から C まで成績を与える。</p> <p>成績評価の方法 授業内小テスト 60%、レポート 40%</p>		
履修上の注意・履修要件	社会情報科学部の必修科目であり、全員受講しなければならない。レポート作成にあたり講義内容を十分に復習し、自ら考え理解を深めること。		
実践的教育	該当しない		

備考

講義でノートPCを利用することがある。